

生物産業学研究科 北方圏農学専攻

教育研究上の目的

北方圏農学専攻は、オホーツク圏を含む高緯度地帯における食糧生産と生物資源の利活用と保全に関わる生物現象を対象とし、多様な環境に配慮した生産力の拡大と生物生産資源機能の応用等にかかわる理論と技術について、高度に研究・教育する。その理念の基に資源利用・開発、エコロジー、バイオテクノロジー等の観点から様々な課題を取り上げ、指導的役割を担う専門性の高い人材の養成を目的とする。

学位授与方針（ディプロマポリシー）

北方圏農学専攻は、北方圏を含む中・高緯度地域における動植物資源の利用と新規生物資源の開発、生態系の保全、それらを活用する先進的なバイオテクノロジーを題材とする実践的な教育研究を通して、それぞれの分野において高い専門性を有し、自らの力で自然科学分野における諸課題を探索し解決するための方針を設定することのできる指導的役割を担う人材を輩出するため、研究科が定める所定の単位を修得し、学位論文審査基準による修士論文の審査および最終試験に合格するとともに、以下の能力を備えた学生に修士の学位を授与します。

- 1) 生物資源やバイオテクノロジーにかかわる確かな基礎知識と技術を有し、生命科学における研究方法を身につけている。
- 2) 研究者、教育者あるいは専門家として指導的役割を担う際に必要とされる課題探究力と、関連する科学的知見を収集し分析する能力を有している。
- 3) 研究成果を社会に広く発信するための論理構成力と文章表現力を有し、成果発表を行うためのプレゼンテーション力を身につけている。
- 4) 生物生産に関わる各自の専門性を活かして研究の成果を社会に還元するための意欲を有し、倫理観をもって自ら実践することができる。

修了要件

2年以上在学し、所定の授業科目について30単位以上を修得し、かつ必要な研究指導を受けた上、当該研究科が行う修士論文の審査及び最終試験に合格すること。

履修方法

必修科目10単位、選択必修科目8単位、選択科目12単位以上の合計30単位以上を修得すること。

北方圏農学専攻

科目区分		開講番号	科目名	区分	単位	教職	担 当 教 員 (○は指導(准)教授)			
研究 科目		MO011001	北方圏農学特別総合実験	必	10	必	○亀山 祐一/北方圏農学専攻全指導(准)教授			
		MO012002	植物資源生産学特論実験(一)	選必	2	選必1	○博士(農学) 吉田 穂積 教授	○博士(生物産業学) 伊藤 博武 教授	○博士(農学) 中丸 康夫 教授	博士(農学) 笠島 真也 准教授
		MO012004	植物資源生産学特論実験(二)	選必	2	選必1	○博士(学術) 小栗 秀 教授	博士(理学) 坂本 光 准教授		
		MO012006	動物資源生産学特論実験(一)	選必	2	選必1	○博士(生物産業学) 亀山 祐一 教授	○博士(生物産業学) 和田 健太 教授	○博士(生物産業学) 下井 岳 教授	
		MO012008	動物資源生産学特論実験(二)	選必	2	選必1	○博士(生物産業学) 相馬 幸作 教授	○博士(獣医学) 平山 博樹 教授	博士(獣医学) 大久保 倫子 准教授	
		MO012010	生物資源保全学特論実験(一)	選必	2	選必1	○博士(農学) 中村 隆俊 教授	博士(地球環境科学) 白木 彩子 准教授		
		MO012012	生物資源保全学特論実験(二)	選必	2	選必1	○博士(農学) 中村 隆俊 教授	博士(地球環境科学) 白木 彩子 准教授		
専 攻 科 目	特 論 科 目	MO012001	植物資源生産学特論(一)	選必	2	選必1	○博士(農学) 吉田 穂積 教授	○博士(生物産業学) 伊藤 博武 教授		
		MO012003	植物資源生産学特論(二)	選必	2	選必1	○博士(学術) 小栗 秀 教授	○博士(農学) 中丸 康夫 教授		
		MO012005	動物資源生産学特論(一)	選必	2	選必1	○博士(生物産業学) 亀山 祐一 教授	○博士(生物産業学) 和田 健太 教授	○博士(生物産業学) 下井 岳 教授	
		MO012007	動物資源生産学特論(二)	選必	2	選必1	○博士(生物産業学) 相馬 幸作 教授	○博士(獣医学) 平山 博樹 教授		
		MO012009	生物資源保全学特論(一)	選必	2	選必1	○博士(農学) 中村 隆俊 教授	博士(地球環境科学) 白木 彩子 准教授		
		MO012011	生物資源保全学特論(二)	選必	2	選必1	○博士(農学) 中村 隆俊 教授	博士(地球環境科学) 白木 彩子 准教授		
	基 礎 科 目	MO013010	遺伝子工学特論	選	2	選必2	○博士(学術) 小栗 秀 教授	博士(理学) 坂本 光 准教授		
		MO013011	分子細胞生物学特論	選	2	選必2	○博士(学術) 小栗 秀 教授	○博士(生物産業学) 和田 健太 教授		
		MO013012	動物飼養管理学特論	選	2	選必2	○博士(生物産業学) 相馬 幸作 教授	博士(獣医学) 大久保 倫子 准教授		
		MO013008	保全生態学特論	選	2	選必2	○博士(農学) 中村 隆俊 教授	博士(地球環境科学) 白木 彩子 准教授		
		MO013013	生殖補助医療特論	選	2	選必2	○博士(生物産業学) 亀山 祐一 教授	○博士(生物産業学) 下井 岳 教授		
		MO013014	作物学特論	選	2	選必2	○博士(生物産業学) 伊藤 博武 教授	博士(農学) 笠島 真也 准教授		
		MO013015	動物育種学特論	選	2	選必2	○博士(獣医学) 平山 博樹 教授	○博士(生物産業学) 和田 健太 教授		
		MO013016	土壌学特論	選	2	選必2	○博士(農学) 中丸 康夫 教授	○博士(農学) 吉田 穂積 教授		
		MO013017	植物育種学特論	選	2	選必2	博士(農学) 笠島 真也 准教授	博士(理学) 坂本 光 准教授		
	生 物 共 産 業 科 学 目 研 究 科	MO003001	研究倫理と知的財産	選	2		○博士(学術) 小栗 秀 教授	博士(国際バイオビジネス学) 吉永 貴大 講師		
		MO013018	プレゼンテーション技術演習	選	2		○博士(生物産業学) 伊藤 博武 教授	○博士(生物産業学) 下井 岳 教授	博士(獣医学) 大久保 倫子 准教授	
		MO013019	学術論文作成法	選	2		○博士(獣医学) 平山 博樹 教授	○博士(農学) 中丸 康夫 教授		

※教職は「選択必修1」より4科目8単位、「選択必修2」より3科目6単位以上修得すること。

生物産業学研究科 海洋水産学専攻

教育研究上の目的

海洋水産学専攻は、季節的海水域であるオホーツク海や沿岸海跡湖における水産資源の持続的利用を見据え、水圏の環境学、水圏生物の生物学・生態学、資源管理、増養殖等の観点を基盤とした専門的かつ高度な教育・研究を行う。これら教育・研究の実践を通して、広い視野・創造性・柔軟性を有し、水圏の様々な問題に対応できる専門性の高い指導的役割を果たせる人材の養成を目的とする。

学位授与方針（ディプロマポリシー）

海洋水産学専攻は、オホーツク水圏の水産資源の持続的利用および資源増大に資するために水圏資源の環境、生産、加工、流通・ビジネスを一連のプロセスとして学び、水圏環境学、水産生物学や水産増養殖学を基盤とした専攻分野において、専門性の高い指導的役割を果たせる人材を輩出するため、研究科が定める所定の単位を修得し、学位論文審査基準による修士論文の審査および最終試験に合格するとともに、以下の能力を備えた学生に修士の学位を授与します。

- 1) オホーツク水圏の豊かな自然環境と調和した持続可能な漁業生産を支えるとともに、安心安全な水産物を安定的に提供するための水産増養殖を理解し、本専攻の基盤となる学問に係る確かな知識と技術を身につけている。
- 2) 多様な水圏科学に関する専門性を活かした研究者、教育者あるいは専門家として活動しうる能力を身につけている。
- 3) 修士論文の作成を通して、水圏科学における課題を発見し解決するための研究テーマを探索して研究に取り組み、得られた成果をまとめて論文の執筆や口頭発表を行う能力、さらに多様な発信力を身につけている。
- 4) 科学者としての倫理を理解し、水圏科学における社会の問題に目を向け、その解決に取り組む意欲と能力を身につけている。

修了要件

2年以上在学し、所定の授業科目について30単位以上を修得し、かつ必要な研究指導を受けた上、当該研究科が行う修士論文の審査及び最終試験に合格すること。

履修方法

必修科目10単位、選択必修科目8単位、選択科目12単位以上の合計30単位以上を修得すること。

海洋水産学専攻

科目区分	開講番号	科目名	区分	単位	教職	担 当 教 員 (○は指導(准)教授)			
研究 科目	MO021001	海洋水産学特別総合実験	必	10	必	○中川 至純/海洋水産学専攻全指導(准)教授			
	MO022002	オホーツク水産生物学特論実験(一)	選必	2	選必1	○博士(水産科学) 千葉 晋 教授	○博士(水産科学) 高橋 潤 教授		
	MO022004	オホーツク水産生物学特論実験(二)	選必	2	選必1	○水産学博士 渡邊 研一 教授	博士(海洋科学) 市川 卓 准教授	博士(水産科学) 山家 秀信 准教授	
	MO022006	オホーツク水圏環境学特論実験(一)	選必	2	選必1	○博士(学術 生物資源学) 西野 康人 教授	○博士(農学) 中川 至純 教授		
	MO022008	オホーツク水圏環境学特論実験(二)	選必	2	選必1	○博士(獣医学) 小林 万里 教授	博士(工学) 朝隈 康司 准教授		
専 攻 科 目	特 論 科 目	MO022001	オホーツク水産生物学特論(一)	選必	2	選必1	○博士(水産科学) 千葉 晋 教授	○博士(水産科学) 高橋 潤 教授	
		MO022003	オホーツク水産生物学特論(二)	選必	2	選必1	○水産学博士 渡邊 研一 教授		
		MO022005	オホーツク水圏環境学特論(一)	選必	2	選必1	○博士(学術 生物資源学) 西野 康人 教授		
		MO022007	オホーツク水圏環境学特論(二)	選必	2	選必1	○博士(獣医学) 小林 万里 教授		
	基 礎 科 目	MO023001	水産増殖学特論	選	2	選必2	○博士(水産科学) 高橋 潤 教授		
		MO023002	水産生態学特論	選	2	選必2	○博士(水産科学) 千葉 晋 教授		
		MO023003	水族繁殖学特論	選	2	選必2	博士(海洋科学) 市川 卓 准教授		
		MO023004	水圏生物化学特論	選	2	選必2	博士(水産科学) 山家 秀信 准教授		
		MO023005	氷海環境学特論	選	2	選必2	○博士(学術 生物資源学) 西野 康人 教授		
		MO023006	氷海生態学特論	選	2	選必2	○博士(農学) 中川 至純 教授		
		MO023007	水圏モニタリング特論	選	2	選必2	博士(工学) 朝隈 康司 准教授		
		MO023008	水圏生物資源学特論	選	2	選必2	○博士(獣医学) 小林 万里 教授		
	生 物 共 産 業 科 目 研 究 科	MO003001	研究倫理と知的財産	選	2		○博士(学術) 小栗 秀 教授	博士(国際バイオビジネス学) 吉永 貴大 講師	
		MO023009	プレゼンテーション技術演習	選	2		○博士(水産科学) 高橋 潤 教授	博士(工学) 朝隈 康司 准教授	
		MO023010	学術論文作成法	選	2		博士(海洋科学) 市川 卓 准教授	○博士(水産科学) 千葉 晋 教授	博士(水産科学) 山家 秀信 准教授

※教職は「選択必修1」より4科目8単位、「選択必修2」より3科目6単位以上修得すること。

生物産業学研究科 食香粧化学専攻

教育研究上の目的

食香粧化学専攻は、北海道を中心とした農畜水産資源の化学的特性、機能性及びそれらを活用した食品、化粧品、香料の製造と品質管理について、化学的手法や分子生物学的手法を用いて研究する。これらを通して資源利用・製品開発から、保蔵、安全管理、機能解析まで、食生活と健康推進に関わる分野で活躍できる高度な研究能力を備えた人材の養成を目的とする。

学位授与方針（ディプロマポリシー）

食香粧化学専攻は、食品、香料および化粧品の加工・機能性・安全性に関する高度な研究と教育を通して、食と健康に関わる学問領域における専門知識と研究能力を有し、これらの分野において社会に貢献できる人材を輩出する。このため、研究科が定める所定の単位を修得し、学位論文審査基準による修士論文の審査および最終試験に合格するとともに、以下の能力を備えた学生に修士の学位を授与します。

- 1) 本学に所定の期間在籍し、講義や実験科目を通して食品香粧学関連の実践的で高度な専門的知識を身につけている。
- 2) 修士論文の作成と関連する講義実験を通して、食品、香料および化粧品の加工、機能性あるいは安全性に関する論理的な課題設定力と問題解決能力、表現力を身につけている。
- 3) 食品および香粧品業界において、機能性の研究、安全性試験あるいは加工などの業務に従事し、指導的な役割を果たす能力を身につけている。
- 4) 科学者としての倫理を理解し、食品、香料および化粧品に関連する社会の問題に目を向け、問題解決に取り組む意欲と能力を身につけている。

修了要件

2年以上在学し、所定の授業科目について30単位以上を修得し、かつ必要な研究指導を受けた上、当該研究科が行う修士論文の審査及び最終試験に合格すること。

履修方法

必修科目14単位、選択必修科目8単位、選択科目8単位以上の合計30単位以上を修得すること。

食香粧化学専攻

科目区分	開講番号	科目名	区分	単位	教職	担 当 教 員 (○は指導(准)教授)			
研究 科目	MO031001	食香粧化学特別総合実験	必	10	必	○妙田 貴生/食香粧化学専攻全指導(准)教授			
	MO032013	食品科学特論実験	選必	2	選必1	○農学博士 佐藤 広頭 教授	○博士(農芸化学) 山崎 雅夫 教授	○博士(農芸化学) 中澤 洋三 教授	
	MO032014	生物資源科学特論実験	選必	2	選必1	○博士(生物産業学) 相根 義昌 教授	○博士(農芸化学) 中澤 洋三 教授	○博士(環境共生学) 南 和広 教授	
	MO032015	香料科学特論実験	選必	2	選必1	○博士(農学) 野島 聡 教授	○博士(農学) 妙田 貴生 教授		
	MO032016	化粧品機能学特論実験	選必	2	選必1	○博士(獣医学) 丹羽 光一 教授			
専 攻 科 目	特 論 科 目	MO031002	加工開発学特論	必	2	○博士(農芸化学) 中澤 洋三 教授	○農学博士 佐藤 広頭 教授	○博士(農芸化学) 山崎 雅夫 教授	
		MO031003	機能解析学特論	必	2	○博士(生物産業学) 相根 義昌 教授	○博士(獣医学) 丹羽 光一 教授	○博士(農学) 野島 聡 教授	○博士(農芸化学) 山崎 雅夫 教授
		MO032009	食品科学特論	選必	2	○農学博士 佐藤 広頭 教授	○博士(農芸化学) 山崎 雅夫 教授	○博士(農芸化学) 中澤 洋三 教授	
		MO032010	生物資源科学特論	選必	2	○博士(生物産業学) 相根 義昌 教授	○博士(農芸化学) 中澤 洋三 教授	○博士(環境共生学) 南 和広 教授	
		MO032011	香料科学特論	選必	2	○博士(農学) 妙田 貴生 教授	○博士(農学) 野島 聡 教授		
		MO032012	化粧品機能学特論	選必	2	○博士(獣医学) 丹羽 光一 教授	博士(工学) 小河 重三郎 准教授		
	基 礎 科 目	MO033001	食品製造学特論	選	2	○農学博士 佐藤 広頭 教授	○博士(農芸化学) 山崎 雅夫 教授	○博士(農芸化学) 中澤 洋三 教授	
		MO033010	香料解析学特論	選	2	○博士(農学) 妙田 貴生 教授	○博士(農学) 野島 聡 教授		
		MO033011	タンパク質化学特論	選	2	○博士(生物産業学) 相根 義昌 教授			
		MO033012	バイオテクノロジー特論	選	2	○博士(生物産業学) 相根 義昌 教授			
		MO033008	細胞生理学特論	選	2	○博士(獣医学) 丹羽 光一 教授	博士(工学) 小河 重三郎 准教授		
		MO033009	生物有機化学特論	選	2	○博士(農学) 野島 聡 教授	○博士(農学) 妙田 貴生 教授		
		MO033013	健康科学特論	選	2	○博士(環境共生学) 南 和広 教授			
生 物 共 産 業 学 科 目 研 究 科	MO003001	研究倫理と知的財産	選	2		○博士(学術) 小栗 秀 教授	博士(国際バイオビジネス学) 吉永 貴大 講師		
	MO033014	プレゼンテーション技術演習	選	2		○妙田 貴生/食香粧化学専攻全指導(准)教授			
	MO033015	学術論文作成法	選	2		○妙田 貴生/食香粧化学専攻全指導(准)教授			

※教職は「選択必修1」より2科目4単位、「選択必修2」より3科目6単位以上修得すること。

生物産業学研究科 自然資源経営学専攻

教育研究上の目的

自然資源経営学専攻は、自然資源を活かした地域生物産業の発展を支えるために経営学・経済学の理論と先端的手法を修得する。地域の生物産業を支える経営を実践するための経営学理念を修得するとともに、多様な発展を遂げつつある地域生物産業を担う企業の持続的発展と問題解決に寄与する実学に基づく研究活動を行い、産業経営学の研究者、高度な専門職業人、経営コンサルタント等の人材の養成を目的とする。

学位授与方針（ディプロマポリシー）

自然資源経営学専攻は、建学の精神「人物を畑に還す」に基づき、わが国有数の生物資源・自然資源を持つ北海道オホーツク地域という学びのフィールドを通して、地域生物産業ならびに関連産業・地域企業および地域社会の持続的発展に寄与する研究者、高度な専門職業人、経営コンサルタント等の人材を輩出するため、研究科が定める所定の単位を修得し、学位論文審査基準による修士論文の審査および最終試験に合格するとともに、以下の能力を備えた学生に修士の学位を授与します。

- 1) 地域生物産業ならびに関連産業・地域企業および地域社会の持続的発展を支える高度な経営学・経済学の理論と先端的手法を修得している。
- 2) 社会科学的分野から、自然資源および地域資源を活用して多様な発展を遂げつつある地域生物産業を担う企業や関連産業・地域企業や地域社会の持続的発展と総合的な問題解決に寄与する知識と能力を身につけている。
- 3) 論文の執筆や口頭発表を行う能力と、多様な発信力やコミュニケーション力を身につけている。

修了要件

2年以上在学し、所定の授業科目について30単位以上を修得し、かつ必要な研究指導を受けた上、当該研究科が行う修士論文の審査及び最終試験に合格すること。

履修方法

必修科目6単位、選択必修科目12単位、選択科目12単位以上の合計30単位以上を修得すること。

自然資源経営学専攻

科目区分	開講番号	科目名	区分	単位	教職	担 当 教 員 (○は指導(准)教授)			
研究 科目	MO041001	自然資源経営学特別総合演習	必	6	必	○ 佐藤 史郎/自然資源経営学専攻全指導(准)教授			
	MO042002	産業経営経済学特論演習(一)	選必	4	選必1	○博士(国際関係学) 佐藤 史郎 教授	○博士(生物産業学) 宇仁 義和 教授	博士(農学) 小山田 晋 准教授	
	MO042004	産業経営経済学特論演習(二)	選必	4	選必1	○博士(国際関係学) 佐藤 史郎 教授	○博士(生物産業学) 宇仁 義和 教授	博士(経営学) 小川 繁幸 准教授	博士(農学) 小山田 晋 准教授
	MO042006	地域企業マネジメント特論演習(一)	選必	4	選必1	○博士(農学) 菅原 優 教授	○博士(経営学) 上田 智久 教授	○博士(農学) 笹木 潤 教授	
	MO042008	地域企業マネジメント特論演習(二)	選必	4	選必1	○博士(農学) 菅原 優 教授	○博士(経営学) 上田 智久 教授	○博士(農学) 笹木 潤 教授	○博士(農学) 范 為仁 教授
専 攻 科 目	特 論 科 目	MO042001	産業経営経済学特論(一)	選必	2	選必1	○博士(国際関係学) 佐藤 史郎 教授	○博士(生物産業学) 宇仁 義和 教授	博士(農学) 小山田 晋 准教授
		MO042003	産業経営経済学特論(二)	選必	2	選必1	○博士(国際関係学) 佐藤 史郎 教授	○博士(生物産業学) 宇仁 義和 教授	博士(経営学) 小川 繁幸 准教授
		MO042005	地域企業マネジメント特論(一)	選必	2	選必1	○博士(農学) 菅原 優 教授	○博士(経営学) 上田 智久 教授	○博士(農学) 笹木 潤 教授
		MO042007	地域企業マネジメント特論(二)	選必	2	選必1	○博士(農学) 菅原 優 教授	○博士(経営学) 上田 智久 教授	○博士(農学) 笹木 潤 教授
	基 礎 科 目	MO043001	産業経営学特論	選	2	選必2	○博士(経営学) 上田 智久 教授		
		MO043012	産業経営史特論	選	2	選必2	○博士(農学) 菅原 優 教授		
		MO043003	地域企業マーケティング特論	選	2	選必2	博士(商学) 野村 比加留 准教授		
		MO043013	地域ビジネス特論	選	2	選必2	○博士(農学) 菅原 優 教授		
		MO043014	環境経済政策特論	選	2	選必2	○博士(農学) 菅原 優 教授	○博士(生物産業学) 宇仁 義和 教授	
		MO043006	産業経済学特論	選	2	選必2	○博士(農学) 笹木 潤 教授	○博士(農学) 范 為仁 教授	
		MO043007	地域企業会計学特論	選	2	選必2	博士(商学) 松村 広志 准教授		
		MO043015	生産システム特論	選	2	選必2	○博士(経営学) 上田 智久 教授		
		MO043009	新事業開発特論	選	2	選必2	博士(商学) 野村 比加留 准教授		
		MO043010	地域企業情報管理特論	選	2	選必2	博士(農学) 小山田 晋 准教授		
		MO043016	ネイチャーマネジメント特論	選	2		○博士(生物産業学) 宇仁 義和 教授		
		MO043017	文化観光特論	選	2	選必2	○博士(生物産業学) 宇仁 義和 教授		
		MO043018	東アジア農業経営経済特論	選	2	選必2	○博士(農学) 范 為仁 教授		
		MO043019	国際学特論	選	2	選必2	○博士(国際関係学) 佐藤 史郎 教授		
	生 物 共 産 業 科 目 研 究 科	MO003001	研究倫理と知的財産	選	2		○博士(学術) 小栗 秀 教授	博士(国際バイオビジネス学) 吉永 貴大 講師	
		MO043020	プレゼンテーション技術演習	選	2		博士(経営学) 小川 繁幸 准教授		
		MO043021	学術論文作成法	選	2		○博士(国際関係学) 佐藤 史郎 教授		

※教職は「選択必修1」より4科目12単位、「選択必修2」より3科目6単位以上修得すること。

生物産業学研究科 生物産業学専攻

教育研究上の目的

生物産業学専攻博士後期課程は、前期課程における北方圏農学、海洋水産学、食香粧化学および自然資源経営学を基盤とし、学位の専攻分野に応じて、自然資源・生物資源の保全、生産、加工、流通・ビジネスのいずれかの側面を深く掘り下げつつ、包括的な観点から生物産業の実践的な学術理論・技能を身に付けた国際的に活躍できる人材の養成を目的とする。

学位授与方針（ディプロマポリシー）

生物産業学専攻博士後期課程は、本学の建学の精神「人物を畑に還す」に基づき、北方圏の地域性を活用した生物産業学を基盤としたそれぞれの専攻分野において、高度な知識と技術を有する研究者、教育者あるいは専門家として社会に貢献できる人材を輩出するため、研究科が定める所定の単位を修得し、学位論文審査基準による博士論文の審査に合格するとともに、以下の能力を備えた学生に博士の学位を授与します。

- 1) 専攻分野における高い専門性を保証する国際的なレベルでの高度な知識と技術を身につけている。
- 2) 協調性を持ちながらも独立して、研究者、教育者あるいは高度な専門家としての業務を遂行する能力を身につけている。
- 3) 多様なコミュニケーション能力を有し、国際的に活躍しうる能力を身につけている。
- 4) 科学者としての倫理を理解し、その専門性に基づいて社会への責任を果たそうとする意欲と能力を身につけている。

修了要件

3年以上在学し、所定の授業科目について4単位以上を修得し、かつ必要な研究指導を受けた上、当該研究科が行う博士論文の審査及び最終試験に合格すること。

履修方法

専攻する分野の選択必修科目4単位を修得すること。

生物産業学専攻

開講番号	科 目 名		区分	単位	担当教員(○は指導(准)教授)
DO003001	農学分野	生物産業学特別総合実験	選必	4	○西野 康人/生物産業学専攻農学分野全指導(准)教授
DO004001	経営学分野	生物産業学特別総合演習	選必	4	○西野 康人/生物産業学専攻経営学分野全指導(准)教授